

2020年2月12日

各位

会社名 株式会社ブイキューブ
代表者名 代表取締役社長 間下 直晃
(コード番号：3681 東証第一部)
問合せ先 CFO 経営企画本部長 山本 一輝
(TEL. 03-5475-7250)

特別損失（投資有価証券評価損）の発生に関するお知らせ

当社は、2019年12月期第4四半期連結会計期間におきまして、下記のとおり特別損失（投資有価証券評価損）を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失（投資有価証券評価損）の内容

当社は、2017年12月18日付「子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、当社が保有していたBrav International Limited（以下Brav社という）の株式の売却により、2017年度末においてBrav社は当社の連結グループから除外しておりました。一方で当社はBrav社に対する貸付債権を継続的に保有しておりましたが、2019年第4四半期連結会計期間においてBrav社が台湾市場において成長し成功を収めつつある教育プラットフォーム事業を香港ならびにマカオ市場に展開する為の投資として、当社が保有する貸付債権をBrav社が発行する転換社債に振り替えを行いました。

しかし、コロナウイルスによる混乱や、米中貿易摩擦による中国経済の減速、香港における不安定な政情を踏まえると共に、連結子会社ではないBrav社の事業進捗・財務状態を完全に把握することが難しいなど、第三者から見ると不透明な状況を踏まえ、監査法人との協議の結果、将来の回収可能性を極めて保守的に判断し、転換社債の全額370百万円を投資有価証券評価損として計上いたしました。

第2四半期末に行った中国自動車メーカー向けサービス用ソフトウェアの減損と、今回の評価損の計上により、中国に関連する事業で、将来的なリスクは完全に排除され、当社ソフトウェア・サービスの提供については入金があった場合は売上・利益計上を行い、投資した事業が成功し、事業の売却などが実現した場合には売却益を受け取るのみとなります。

2. 業績への影響

2019年12月期第4四半期連結累計期間の業績に与える影響につきましては、本日発表の「業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

以上